



公營住宅がふえます

本市では住宅難解決に本年度事業として、七十九戸の住宅を建設することになり、本月中旬に入札、着工、来春四月までに入居の予定をたてています。

内訳は市営では宮郷町二十二戸、東山町二十戸、岩園、打出西蔵両町で各十戸、翠ヶ丘町三戸、計六十五戸、縣営で山手町十四戸、合計七十九戸となつており、市営分に対しては予算二千二百九十九万八千五百九十円(半額國庫補助)が組まれ、土地買収も完了してあります。



すき間風を防ぎましょう—和風家屋に密閉できずどうしても柱、壁、畳等のすき間から冷風が忍び込みます。借家建や古い家では殊にそうです。すき間風を防ぐには先ず床の下へ風が通らぬ様、椽の下に横板をとりつける。床板と畳の間にすき間なく古新聞紙を敷く、又壁の腰張りは必ず貼ること。柱と壁の間にもすき間があれば丈夫な和紙で目張りいたします。



厚着は考えもの—寒いからとて徒らに厚着するのは感心しません。体着物の保温には体温で温められた空気を着物の中に保つこと、そしてその空気をとり逃さないことを工夫しなければなりません。そのために肌着には特に空気を含む率の高いメリヤス、ネル等がよろしい。又温かい空気を逃さないために織目の密な固い布地が適当で、首をマフラーでふさぐのも一策です。尚汚れた下着は冷たいもので下から三日に一度はとりかえて下さい。

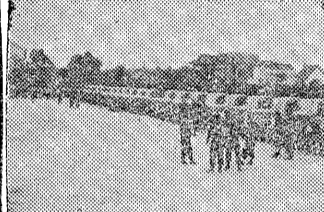
家庭

必要な栄養—私たちは必要な栄養をとり合せて欠かさず偏らずに攝らなければならぬ。特に都会生活者に不足がちになる栄養源はビタミンとカルシウムとです。普通大人の一日必要カロリーは約二、二〇〇—二、五〇〇カロリー、たんぱく質八〇瓦です。程よい栄養をとるには次の様な食品を組合した献立がよろしい。

- 含水炭素(小麦、米、とうもろこし、芋、さつまいも、七十分き米)
●たんぱく質(大豆、鶏卵、牛肉、魚肉)
●無機質カルシウム(牛乳、わかめ、こんぶ、小魚干物)
●ビタミンA・C(有色野菜、にんじん、ほうれん草、南瓜)
●ビタミンB(その他の野菜果物、大根茎、キャベツ、キウリ、ナス、ミカン、リンゴ、トマト)
●脂肪、ビタミンA・D(マーガリン、バター、肝油、干魚、シイタケ)

警察予備隊来る!

12月3日(日)伊丹キャンプ場工式に参加した姫路予備隊員60名は30台のトラックに分乗して原隊の帰途本市に立寄つた。午後2時半芦屋高校に集合、警察署市長、作問議長並びに是常警署副署長は隊長と共に同隊の新しい隊式による訓練された予備隊の行動をまの通り見て多数市民は大変頼もしい印象をうけた。



愛犬を保護しましょう

あなたの愛犬を恐ろしい恐犬病から保護しましょう。犬を飼う方には大事な家族の一員として、飼主の社会的責任でもあり又動物愛護の精神とも言うものでしょう。毎年四月一日現在で生後九十一日以上以上の犬をお飼いの方は四月中に鑑札をもらつて犬の頸輪につけなければなりません(登録手数料三百円)四月以後でも済みは約千頭、まだ済みの推算五百頭、残つてゐる御協力を願ひます(衛生課)

Table with columns for school names and student counts. Includes schools like 芦屋市立山手中学校, 神戶市立山手小学校, etc.

市立図書館から—多知らぬ閲覧室。日当たりがわるく、その上コンクリートで冷えこの能率があがるようにとの委員会の親心をありがたく受けた館員で、この冬は窓外の寒風をよそに、多数の読者から送られてくる本が、多く読者の手に届くようにと、多量の図書を買入れ、減額されたが、それでも毎月百五十冊から二百冊近い図書は受入れて、新刊書の目ぼしいものは大抵取りそろえて、要求を十分満たすことができています。

最近評判の書物—『新着書の中から』『原爆の子(長田新編)』『河童ひょうろん(高田保、要書房)』『愛憎の初夜(寺崎浩、北辰堂)』

お買物控え

Table of market prices for various goods like rice, oil, and other commodities. Columns include item name, unit, and price.

愛憎の初夜—「愛憎の初夜」野獸の時の二篇を収む。これらは悪のものがあつた。悪のものがあつた。悪のものがあつた。悪のものがあつた。

河童ひょうろん—「河童ひょうろん」高田保、要書房。なんとも面白い、面白くてたまらぬ魅力あふれた傑作だ。その博識多識に加えて豊かな人生経験と鋭い感覚は多角多面に問題を捉え上げることに高く持ち上げる。

市立図書館から—多知らぬ閲覧室。日当たりがわるく、その上コンクリートで冷えこの能率があがるようにとの委員会の親心をありがたく受けた館員で、この冬は窓外の寒風をよそに、多数の読者から送られてくる本が、多く読者の手に届くようにと、多量の図書を買入れ、減額されたが、それでも毎月百五十冊から二百冊近い図書は受入れて、新刊書の目ぼしいものは大抵取りそろえて、要求を十分満たすことができています。

市民の聲—水道水が濁ると。おんなことでも結構です。市役所から市役所に。市役所から市役所に。市役所から市役所に。

教育委員会—★年次定例会(十一月一日)教育委員会の委員長副委員長の任期一年が満了のため、その改選が行われた結果、次の通り決まりました。

★十二月定例会(十二月七日)更正予算案や各学校の冬休みを十二月廿五日から一月七日までとする等々をきめました。

市立図書館から—多知らぬ閲覧室。日当たりがわるく、その上コンクリートで冷えこの能率があがるようにとの委員会の親心をありがたく受けた館員で、この冬は窓外の寒風をよそに、多数の読者から送られてくる本が、多く読者の手に届くようにと、多量の図書を買入れ、減額されたが、それでも毎月百五十冊から二百冊近い図書は受入れて、新刊書の目ぼしいものは大抵取りそろえて、要求を十分満たすことができています。